

橋 梁 （詳細設計）		令和 年 月 日作成					
【景観形成の目標・方針】							
留意事項		CHK	具体的な配慮の内容(又は対応できない理由)				
橋 梁 本 体	周辺の視点場から見え方を検証しながら総合的に検討する	☐	※実行する具体的配慮内容を記述。但し、実行不可の場合はその理由を記述				
	橋梁全体の圧迫感、威圧感の軽減を心掛ける	☐					
	地形の変更や植生の損傷が最小限となるよう検討する	☐					
	橋台の圧迫感を軽減する、橋詰広場の設置も検討する	☐					
	桁側面や橋脚は接合部や配管の納まりに注意する	☐					
	鋼橋は特に周辺環境との色彩の調和について十分検討する	☐					
橋 梁 付 属 物	橋梁との統一感を図り、計画的な配置を行い、開放的な眺望の確保に努める	☐					
	歩道の舗装材等は、前後の道路との連続性に配慮して選定する	☐					
	ランドマークとなる橋梁ではライトアップ等も検討する	☐					
	路面排水管や添架管等は、目立たないように工夫する	☐					
その他の配慮事項							
【課題等、次の段階へ引き継ぐ事項】							
【添付資料】							
☐ 案内図 ☐ 配置図 ☐ 平面図 ☐ 立面図 ☐ 断面図 ☐ パース ☐ 模型写真 ☐ 現況写真 ☐ その他（ ）							

令和 年 月 日作成